

Webで文紙MESSE

8月1日から1カ月

出展社は100社超えと予想

リアル同様の催しを発信

コロナ禍、マスク姿で記者会見する文紙MESSE協



文紙MESSE協議会(西村員一代表幹事)一般社団法人大阪文具工業連盟理事長黒田章裕代表幹事大阪紙製



と、さまざまな要請がでている現状を踏まえて、会場のリアル設置を変更してWeb上での開催を決め、可能な限りのリアル会場開催と同様の催しを提供し、文具業界や文房具ファンに情報を伝えることにした。期間は8月1日午前10時から同31日午後6時まで開設・運営をつづけ、地域の「大阪」から世界に繋がる「Web」に進化させた見本市を発信する。

これらに関して同協議会は、その概要について5月27日Web開催知らせポスター



JWIMA 来年は20年の節目 書面審議での総会に

日本筆記具工業会(JWIMA)和田優(会長)の令和2年度第19回定時総会は、5月22日に新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面審議に変更して行った。

和田会長は「昨年の我が国の経済は、今年2月以降新型コロナウイルスの世界的な蔓延を受け、先の見えない非対称に厳しい状況に直面している。当会は、昨年度は各委員会で各委員の積極的な参画

日大阪府中央区の文紙会館で記者会見して発表し、西村、黒田両代表幹事、舟橋幹事、各委員らが出席して会見した。

まず、西村代表幹事は「文紙MESSEは夏の風物詩として開催してきたが、会費を自粛する要請もあつて残念ながら今回は中止とした。しかし、これまで積み重ね、多くの来場者様に楽しんでもらったこと、その成果が17年8000人、18年が8600人、19年9200人と年々増加している中で、完全な中止ではないかと考え、多くのファンがある中で、委員会で議論した結果、Webで開催しようということになった。2020年までは続ける考えでいたので、Webをぜひ成功させたい。コラボしている各団体からの賛同を得、協力してもらえらるようになった。よかつたといわれるように頑張りたい。早くコロナが終息することを望んでいる。これまで通りの商売を続けることがわれわれ文具業界人の使命ではない。

Web開催知らせポスター

最優先として3密を避けるなどの活動とともに、関係官庁との関係性を深め情報の収集共有化を推進していく。また、今までも同様、グローバル市場を意識した各国の規制対応、製品規格・安全性基準の作成参画、悪質クレマー対応のガイドライン作成に取り組んでいく。さらに、共通の悩みを持つ同業者として、懇親を深める場の提供や研修会も皆様の意見を伺いながら役に立つ内容で立案していきたい。当会は来年、20年目の節目を迎え、記念事業の企画を立案し推進していく」と書面を通して挨拶。

議案として①2019年度事業報告・決算②2020年度事業計画案・収支予算案。同会の新体制と事務所引越(東京文具工業健康会館1階の全文協・文工連事務所への同居を予定)。

社から参加の意向を得ている。最終的には100社前後の参加を見込み、来年に繋がるようにPR活動を続けていきたい。イベントは、プロの講師などの講演会を開催してきたが、今回は画像や動画を駆使して展開する。新商品コンテストは、Web上で開催する。川柳もWeb上で実施する。新聞社各社が開設するWebアドレスを掲載してほしい」と、10万人の閲覧を目標と伝えた。

この後、西村信一運営副実行委員長が水谷豊企画副実行委員長らから、後記のような開催概要や企画内容を説明し、質問などに答えた。

最後に黒田章裕代表幹事が「今回は形を変えて、コロナの時代、アフターコロナに向かっている新しいモデルにチャレンジする。今までの常識がこれからの時代では当てはまらないのでと考えると、これからは、当たり前だっただけで、当たり前が当たり前になる新しいライフスタイルが新しいライフスタイル

上程諸議案を可決

東京卸が書面通常総会

東京文具事務器卸協同組合(齋藤元管理理事長)の第68回通常総会は、5月15日午後3時から東京都台東区東上野の文具共和会館5階B室で開催したが、今回は新型コロナウイルス感染症拡大により3密(密集、密閉、密接)を避けるため書面通常総会とし、組合員総数50人のうち、書面議決書37人、委任状出席4人で開催した。

当日は、①令和元年度事業報告承認の件②同財産目録・貸借対照表・損益計算書及び剰余金処分案承認の件③令和2年度事業計画決定の件④同収支予算並びに賦課金徴収方法決定の件⑤同借入金残高並びに1組員に対する貸付金残高の最高限度決定の件⑥同

ル、新しい生活様式へと変わり、お客様との接点も大きく変わっていくのではないかと。来年、再来年はどのようなかわからないが、Web開催によってリアルな文紙MESSEについての新しい企画も生まれてくるのではないかと。思いつく新しい開催方針に



期待を寄せた。 出展内容は、出展企業の新製品紹介、商品の使い方・ポイント・特徴の説明、在宅でできるコロナ対策関連の創作文具紹介、体験動画を中心に、出品各社の紙製品、和紙、紙道用品、文房具、画材、書道、デザイン用品、スクール用品、オフィス用品、OAサプライ、

ン新任服部洋一(山田屋、洲崎勝彦(永和)、佐藤良孝(玉章堂、松崎隆(ココロマーケティング)、石田義明(富士文具、及川克之(三菱鉛筆東京販売)、西沢徹(ライオン事務器 新任) 理事 栗田和明(栗田紙店)、中太淳一(チーエヌ紙製品)、船田雅弘(コクヨ北関東販売)、平出晴久(コクヨ文房具、池田博志(静岡クワン)、池田博志(海老沼優文(エビヌマ)、岡本茂雄(日東商会) 新任、藤聡志(エチエーエス) 新任

【新役員の名簿】 理事長 齋藤元言(ライオン、6月3日退任) 副理事長 中村隆二(中三エス・ティ)、政本藤二郎(東京エコー)、原田晴司(タキネット) 専務理事 齊藤仁(員外) 常務理事 岩崎重雄(岩崎)、原田和樹(東京クラウ

今年度も月例会を開催 名紙工協が書面総会 【メイトン発】名古屋紙製品工業協同組合(棚橋泰仁理事長)は、5月に開催していた通常総会を新型コロナウイルス

エコー商品、ファンシー&ギフト用品などを予定している。 イベントは、Web投票による優秀作品を選定する新製品コンテスト(画像・動画・YouTube)、奈良女子大生による文具考(動画配信)、大阪デザインセンターのコラボ(動画、教室案内)、ステーションナリー川柳の募集と発表(最終日)、文具ソムリエ・石津大氏とのコラボ(文具王が勧める話題の文具)、文具営業家・寺西廣記氏とのコラボ(文具営業家が考える文具、大阪市消防局とのコラボ、大阪市立図書館とのコラボ)などで構成、それぞれ多彩な内容で展開するが、このうちの女子大生文具考は、奈良女子大文学部文芸学による研究中間報告・リアル文具ライフ紹介・文具批評などを予定。事務局によると、6月9日現在、出品申し込みは90社を超え、最終的には100社を超える、と見込んでいる。

また、組合員会社に「新型コロナウイルス対策支援金」を支給する事も併せて決定した。

HAGURUMA

